

# 総合診療・地域医療学

Primary care・Community Medicine

単位数：5単位

○佐野千晶 教授：地域医療支援学      馬庭壯吉 教授：リハビリテーション医学  
岩下義明 教授：救急医学              山田法顕 准教授：救急医学

## 1. 科目の教育方針

近接性（患者の生活の場の身近で行われる）、包括性（患者ならびに家族の環境にも考慮し、患者の抱えるどのような問題にも対応する）、継続性（問題発生時のみならず、予防段階から関与する）、協調性（専門医をはじめとする医療従事者と協働する）、責任性（説明責任と医療従事者の生涯教育を保証する）により特徴づけられるプライマリ・ケアについて学ぶ。また、島根県のみならず我が国、海外の地域医療の現状と課題を理解するとともに、グローバルな視点で地域医療を捉え、地域住民の健康を守るための方策について自ら考えるための応用力を養う。

## 2. 到達目標 learning objectives

- ① プライマリ・ケアの必要性と現状・課題について説明できる。
- ② 島根県ならびに国内外における地域医療の現状とその問題点について説明できる。
- ③ 病診連携、病病連携、多職種連携のチーム医療について説明できる。
- ④ 地域ニーズの高い総合診療、救急医療、感染症といった分野の課題について説明できる。
- ⑤ 地域における疾病予防、健康増進の取り組みについて説明できる。
- ⑥ 地域包括ケアについて説明出来る。

## 3. 教育の方法、進め方

講義は主として面接授業で行うが、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑みて、オンライン授業に変更する場合もある。オンライン授業の場合は、Teams 等によるライブ配信を中心にオンデマンドを併用する。講義方法に変更がある場合には都度、連絡を行う。

## 4. 成績評価の方法

すべての講義と演習が終わった後、規定の出席率（2/3 以上）を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

## 5. 参考テキスト

・島根県 HP 「島根の医療」

<https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryu/ishikakuhotaisaku/kikansi.html>

・日本プライマリ・ケア連合学会 HP

<https://www.primary-care.or.jp/>

・The New England Journal of Medicine (NEJM) , The Lancet, Journal of the American Medical Association (JAMA) といったトップジャーナルの学術情報

## 6. 教育内容

回	授業内容	担 当
1	プライマリ・ケア 総論	佐野千晶
2	地域医療学 総論	佐野千晶
3	島根の地域医療現状と課題	佐野千晶
4	中山間地・離島の地域医療	佐野千晶
5	海外の地域医療	佐野千晶
6	島根県医療人材養成の現状と課題	佐野千晶
7	地域ぐるみでの感染対策	佐野千晶
8	総合診療学 総論	岩下義明
9	総合診療における急性期疾患	岩下義明
10	急性期治療と地域医療の接点	岩下義明
11	地域包括ケアの構築の課題	馬庭壯吉
12	予防と health promotion	馬庭壯吉
13	慢性期医療とリハビリテーション	馬庭壯吉
14	地域医療に関する研究とその方法	山田法顕
15	多職種連携の実際と推進	山田法顕